

教育センターだより 99号

平成27年4月

香川県教育センター

香川県高松市西宝町2丁目4番18号

TEL 総務課 087(833)4235 教育研究課 (833)4239 教職員研修課 (833)4229 教育相談課 (833)4238

FAX 087(834)1105 URL <http://www.kagawa-edu.jp/educ/htdocs/>

5月、新しい教育センターが誕生します！

教育センターが高松市郷東町に移転します。

移転先の旧県立がん検診センターの建物の改修を3月末に終え、5月7日(木)から、新しい建物で業務を開始します。開所式は5月20日(水)に開催します。

各種研修室の増室・新設により、今後多数の採用が見込まれる新規採用教職員の研修や、タブレットPCの活用についての研修等、幅広い研修が円滑・効果的に実施できるようになります。また、研修受講者用の駐車場も確保しました。

教育相談についても、相談室や、必要な器具等を備えた行動観察用のプレイルームの数を倍増し、より利用しやすく、より効果的な相談対応ができるようにしました。

様々な研究用図書を数多く用意した、広く明るいライブラリーや、休憩時間中に受講者同士が親しく交流できる談話スペースなどの施設も充実しています。



教育センターの新たなスタート

所長 倉沢 均

昭和46年に設置され、今年で44年目を迎える当センターは今年の5月7日に移転し、新センターで業務を開始することとなりました。

当センターでは、これまで県教育委員会における研究や研修の一元化を進めるなか、昨年度は市町教育委員会との連絡協議会や学校支援に関するアンケートを実施するなど、学校現場のニーズの把握に努めながら、移転に向けて準備を進めてまいりました。

移転後のセンターは、研修室や駐車場など施設・設備の充実とともに、平日や土曜日に研修室や図書ライブラリーを開放するなど、教職員の皆様がより利用しやすくなります。

さらに、次期学習指導要領や本県の状況を踏まえた調査研究、ライフステージを踏まえた研修体系に基づく教職員研修を実施するなど、学校支援をより一層充実させます。

特に、教育相談においては、県教育委員会の教育相談窓口を当センターにすべて一元化し、一体的な運用を行うとともに、市町教育委員会や学校等との相談連携システムにより、適切で迅速な対応に努めます。とりわけ、学校現場の課題である発達障害対応については、今年度から指導主事2名を増員するなど、相談体制の充実を図りました。

本号では、今年度の諸事業等について紹介しておりますので、積極的なご活用をお願いするとともに、新たなスタートを迎え、より一層学校支援の充実にも努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成27年度の主な事業

調査研究

<テーマ>

- アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換
- 学校におけるタブレットPCの活用
- 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

教職員研修

- 基本研修、職務研修、専門研修
- 小・中学校教員長期研修

教育相談

- 子ども電話相談・子育て電話相談
- 24時間いじめ電話相談
- 子どものネットトラブル相談
- 来所相談、メール相談、FAX相談
- 教職員等へのコンサルテーション
- 学校支援アドバイザーの派遣

カリキュラムセンター

- 研修サポート(指導主事の派遣)
- 教育情報提供(教育ライブラリー、Webサイト)
- 学校教育力向上支援事業
- 研究相談
- 学校教育指導委員の派遣
- インターネットを利用した学校支援
- 施設開放

様々な方法で学校教育活動をサポートします！

調査研究事業

平成 26 年度までの調査研究の成果を Web サイトで公開しています。



○ アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究

国や県の教育課題を踏まえ、小・中・高等学校、特別支援学校における主体的・協働的に学ぶ学習活動の充実に向けた指導方法等について研究し、研究協力校の実践を通して、その効果的な方策を提案します。

○ 学校におけるタブレット PC の活用に関する調査研究

学習効果を高めるタブレット PC の活用方法について研究するとともに、それを支える教師の ICT 活用指導力等の課題に対する校内研修の方法や ICT 環境整備等を充実させる取組を提案します。

○ 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を詳細に分析し、そこからうかがえる香川県の児童生徒や学校、教職員にとっての課題を提示するとともに、改善の方向性を提案します。

◆ 研究発表会 ◆

平成 28 年 2 月 19 日（金）

今年度の研究成果について発表します。
外部講師による講演会も開催の予定です。



カリキュラムセンター事業

詳しくは、Web サイトをご覧ください。



○ 研修サポート

指導主事を派遣し、各学校の研究テーマや課題に沿った指導や助言、研修支援を行います。
(平成 26 年度実績：388 件)

○ 研究相談

教育実践上の諸問題等について、来所や電話、メール等により教職員からの相談に応じます。
(平成 26 年度実績：364 件)

○ 教育情報の提供 【教育ライブラリー】

様々な教育資料を提供（閲覧、貸出）します。
(郵送貸出可)
[所蔵資料]

- ・教育図書 13,496 冊
- ・研究紀要・論文等 14,832 点
- ・教育雑誌 24 種
- ・視聴覚資料（県視聴覚ライブラリー・県高等学校視聴覚ライブラリーを含む）
- ・各社の教科書 他

【Webサイト】

学習指導案など、教育活動に役立つ資料を収集し、情報提供します。

皆さんが作成した学習指導案や実践事例をご提供ください。Web サイトで紹介します。

○ 学校教育力向上支援事業（さめき学びの支援隊）

退職教職員を小・中学校に派遣し、教職員の資質・能力の向上等に向けた支援を行います。
(平成 26 年度実績：支援隊登録者数 190 人、派遣校数 109 校、派遣時間総数 7,748 時間)

○ 学校教育指導委員（スクールアドバイザー）の派遣

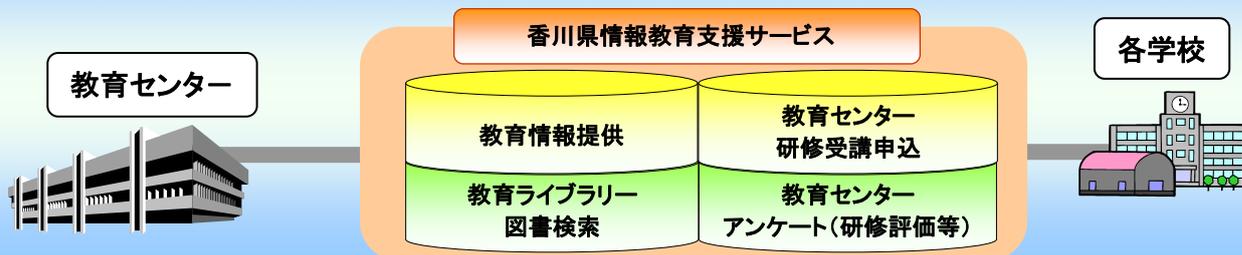
栄養指導、保健指導、学校事務等に優れた教職員を小・中学校、幼稚園等に派遣し、アドバイスをを行います。
(平成 26 年度実績：11 件)

○ 施設開放（新規）

県内の教職員団体・グループに対し、その自主的研修や調査研究の場として、研修室を貸し出します。

○ インターネットを利用した学校支援

インターネットで各学校を結び香川県情報教育支援サービスを通じ、様々な教育情報や各種サービスを提供します。



実践的な力を伸ばす充実した教職員研修！

ライフステージを踏まえた研修体系により研修を実施します。今年度から栄養教諭・学校栄養職員研修会などの4つの研修を県教育センターに移管し、実施します。指定研修（基本研修、職務研修）以外の専門研修や公開講演などにも積極的にご参加ください。



深化貢献期

教職 20 年経験者研修

- ◆ 経営的視野に立つ
見識と指導力の向上

拡充熟成期

教職 10 年経験者研修

- ◆ 授業力・学級経営力の深化
- ◆ 組織マネジメント能力の育成

発展充実期

教職 5 年経験者研修

- ◆ 授業力・学級経営力の充実
- ◆ 児童生徒理解の深化

基礎養成期

教職 1 年経験者研修

- ◆ 授業力の向上

初 任 者 研 修

- ◆ 教員としての使命感や教育観の醸成
- ◆ 教科指導、生徒指導、教育相談等の実践的指導力の育成

基本研修

教職経験に応じて、実践的指導力の向上を図る指定研修

基本研修の受講を契機に、実践的指導力向上の飛躍の年にしましょう。

- ・ 教育法規（服務）研修の充実
初任者研修、教職20年経験者研修など
- ・ 教職5年経験者研修（高・特）の充実
初任者研修と別日開催にし、より丁寧な教科指導を行います。

職務研修

職責・職能に応じた職務遂行能力の向上を図る指定研修

専門的な知識・技能を習得し、職務遂行能力の向上を図りましょう。

- ・ 保健体育課から移管
栄養教諭・学校栄養職員研修会
- ・ 保護者対応の研修の充実
生徒指導主事研修会

専門研修

自己の資質能力の向上を図る希望研修

喫緊の教育課題などを踏まえ、新しい講座を設定しました。積極的に受講してください。

- ・ 喫緊の教育課題に対応した講座
「小学校外国語活動指導力・英語力向上」
「学校司書に求められる役割・職務」 等
- ・ 生徒指導・教育相談領域の講座の拡充
「いじめ問題の現状と課題」
「教育相談の体制づくり」
「教育相談の視点から行う生徒指導
ーアングーマネジメントー」
- ・ その他の教育課題領域
「教員の指導力向上セミナー」

若年教員授業力向上研修

若年教員の授業力の向上を図る希望研修

香川県中学校教育研究会と連携し、若年教員の授業力向上を図ります。

公開講演

関係研修の受講の有無にかかわらず聴講できます。詳しくは各学校に配付されている『研修講座案内』や Web サイトをご覧ください。

期 日	演 題	講 師（敬称略）
5月 19日（火）	特別支援教育の制度について	香川大学 准教授 小方 朋子
7月 22日（水）	学校現場の法的リスク管理 ー訴訟事例から学ぶ法的責任の理論と対策ー	金沢大学法科大学院 教授（弁護士） 野坂 佳生
7月 23日（木）	キャリア教育の在り方	国立教育政策研究所 総括研究官 長田 徹
7月 28日（火）	人材育成とリーダーシップ ー子どもたちを幸せにする教育ー	ネットトヨタ南国 取締役相談役 横田 英毅
8月 5日（水）	学校組織マネジメント	国土舘大学 教授 北神 正行
8月 5日（水）	発達障害のある子どもへの支援について ー社会性を育む支援の在り方ー	鳴門教育大学 教授 井上 とも子
8月 6日（木）	生徒指導 ー子どもの今を考えるー	京都教育大学教職キャリア高度化センター 教授 桶谷 守（大津市教育委員会委員長）
8月 17日（月）	気になる子どもの気付きと支援の在り方	香川大学 准教授 松井 剛太
8月 21日（金）	子どもや親との元気な関係づくり	明治大学 教授 諸富 祥彦
1月 6日（水）	食育推進の現状と課題	（株）オフィス弁当の日 代表取締役 竹下 和男



子ども・保護者支援に悩んだら、教育センターへご相談ください！



教育センターの相談窓口が変わります

教育センターでは、5月の移転を機に相談室の増室や相談時間の拡充などを行い、保護者や子ども、教職員が相談窓口を、より利用しやすくなります。問題解決の援助のためにご活用ください。保護者にも、ぜひご紹介ください。

電話相談

★子ども電話相談

087-813-3119 (子ども専用)
*相談時間 9:00~21:00(通年)

★子育て電話相談

087-813-2040
*相談時間 9:00~21:00(通年)

★24時間いじめ電話相談

087-813-1620
*相談時間 24時間(通年)

★子どものネットトラブル相談

087-813-3850
*相談時間 月~金曜日(祝日・年末年始を除く)
9:00~17:00



来所相談

087-813-0945(予約受付)
*相談時間 月~金曜日(祝日・年末年始を除く)
9:00~17:00
第2,4土曜日(祝日・年末年始を除く)
13:00~17:00
*教職員もご利用ください。



メール相談

kesoudan@kagawa-edu.jp

FAX相談

087-881-3272



コンサルテーション

学校における問題への専門的な助言

087-813-0945 (教育相談課)

関係機関による相談連携システム

市町教育委員会や学校との連携により、相談への適切な対応を図ります。

○事実や背景の把握には学校の協力が不可欠

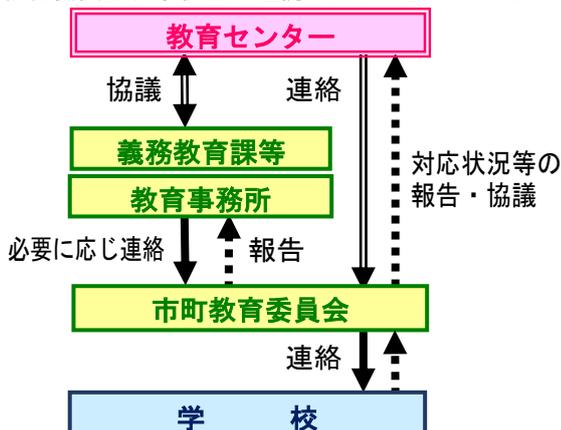
寄せられた相談に対しては、相談者自身による自己解決を援助することを基本としていますが、様々な相談に適切に対応するには、学校からの情報提供が不可欠です。

また、事案によっては迅速、具体的な対応が必要です。

○市町教委や学校と連携

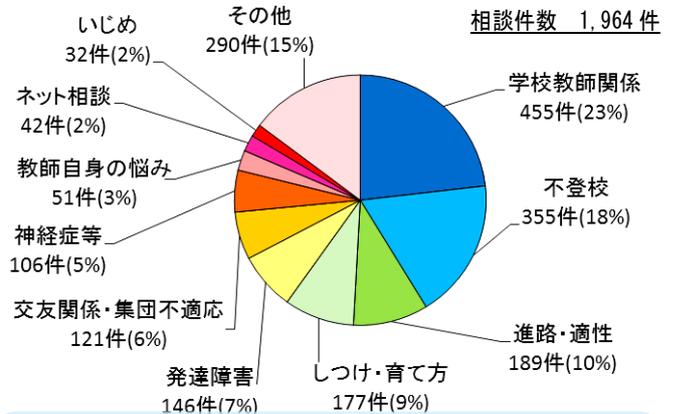
市町教委や学校との連携による対応が必要と判断される場合は、県教育委員会の関係課と協議の上、小・中学校の場合であれば、市町教育委員会を通じて学校に連絡をとり、共同して問題の解決にあたります。

【市町教育委員会、学校との連携システム】(小中学校の場合)



平成26年度相談概況

【学校生活の悩み相談・ネット上のトラブル相談】



① 学校・教師関係の悩み相談が増加

いじめやトラブルに対する学校の対応や、担任や部活動顧問等との関係などについての本人や保護者からの相談が多く、学校や関係機関と連携して対応しています。

② 発達障害が背景にある悩みの相談が増加

発達障害の対応についての保護者からの疑問や学校への要望が多く、相談内容も、学習や進路、交友関係に関するものなど多様化しています。学校や家庭での支援の在り方を助言しています。

③ ネットトラブル相談が増加

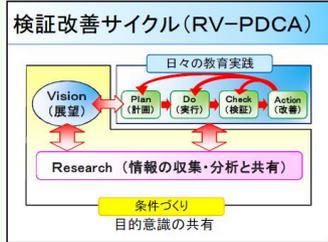
中高生の「LINE」等のソーシャルネットワーキングサービスの利用急増に伴い、写真の無断掲載や誹謗中傷の書き込み等に関する相談が増えています。必要な助言を行うほか、内容に応じて専門機関を紹介しています。

平成26年度の研究成果です。ご利用ください！

香川県の教育課題を踏まえた調査研究を行いました。成果は、Webサイトに掲載しています。

調査研究1 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析と今後の取組に関する調査研究

児童生徒の学習状況を把握し、指導方法の工夫・改善に生かすことを目的とした学習状況調査は、その結果を継続的な検証改善サイクル（RV-PDCA サイクル）の中で活用していくことが大切です。校内では、Research（分析）したことや、それに基づく改善に向けてのVision（展望）を全教員で共有する必要があります。そこで、研究協力校（さぬき市立長尾小学校、綾川町立羽床小学校）における具体的な実践事例に基づき、検証改善サイクル確立に向けてRVを充実させた取組について提案しました。



R（分析）V（展望）の充実から、確かな取組が生まれます

■分析等のサポートの依頼は、香川県教育センター教育研究課までお気軽にご連絡ください。

調査研究2 学校におけるタブレット PC の活用に関する調査研究



現在、教育用タブレット PC の学校への導入が全国的に進んでおり、香川県でも多くの学校で導入が始まっています。研究協力校（まんのう町全小・中学校、香川県立高松養護学校、香川県立香川西部養護学校）における実践事例を通じて、タブレット PC の授業での活用及びその効果について情報を提供しました。また、タブレット PC 有効活用のための研修会（まんのう町学校 ICT 教育地域研修会）を開き、その使用方法や教材の作成に関しての校内研修を充実させることを提案しました。

平成26年度 香川県教育センター教育研究課発表

1. タブレット端末の授業での活用

- 大きく見せる** タブレットと電子黒板(テレビモニター)、それをつなぐ接続
- 操作を理解を促す** 各個人1台のタブレット
- 撮って、見直す** 児童を使ったグループに1台のタブレット

平成26年度 香川県教育センター教育研究課発表

2. タブレット端末有効活用のための研修会 (校内研修の進め方)

③指導案を基に、効果的なICT活用を考察

ICTを用いていない学習指導案

タブレットで録画

前時の様子をタブレットで再生

振り返り

課題を見つける

平成26年度 香川県教育センター教育研究課発表

まんのう町 学校ICT教育研修会 事後アンケート

回答者B

他校の取り組みをもっと詳しく知りたい

「学びのイノベーション」の報告書を熟読した

校内研修を実施し、効果的な活用場面を考えた

アプリのダウンロードやインストールを自由にできない

機器の不具合への対応に不安がある

授業においてICTを活用するイメージが湧かない

今年度からの新しい事業です。ご利用ください。

教育ライブラリーが利用しやすくなりました！

教育センターの施設を貸し出します！



教育ライブラリー（旧図書資料室）を土曜日にも開室します。気軽にご利用ください。

○開室時間 平日 9時～17時
土曜日 9時～16時

休室の場合があります。詳しくはWebサイトをご覧ください。

○貸出冊数 1回につき5冊まで
○貸出期間 15日間

県視聴覚ライブラリー、県高等学校視聴覚ライブラリーのDVD等の貸出も行います。

教職員の自主的研修や調査研究の場として、研修室を貸し出します。積極的なご利用を！！

○貸出日 平日及び土曜日
○貸出時間 9時～16時30分
○対象施設 一般研修室
○使用料等 無料（光熱費・空調費含む）
○貸出機器 スクリーン、プロジェクター
○駐車場 約250台駐車可

利用方法 電話で仮予約の上、メール又はFAXで申し込んでください。

アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ



今注目されるアクティブ・ラーニング。3回シリーズで、そのねらいや内容などを紹介します。

Series 1 なぜアクティブ・ラーニングなの？

N先生：アクティブ・ラーニングって何？

A先生：中教審の諮問で言われている学習方法*のこと。教員による一方的な講義形式ではなく、自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習だよ。

N先生：なぜ、講義形式じゃダメなの？
教え込んだ方が、知識も増えていくよ。

A先生：今までの授業は、知識・技能を詰め込むばかりで、考える必要感のないまま学習が進められることが多かったんだ。そのため、子どもたちの学習意欲が他の国と比較しても低い傾向にあるんだよ。
それに、学んだことと社会とのつながりを感じていないから、社会参画の意識も高まらないだね。

N先生：なるほど。子どもを見ていても、自信のない子どもが多いし、理由を示しながら自分の考えを言うことは苦手だと感じるね。
じゃあ、これからの社会は、変化が激しいといわれるけれど、どんな子どもが育つといいのかな。

A先生：まず、社会の中で出合う様々な課題を自ら解決しようと、目的意識をもつ子どもを育てることが大切だよ。そして、仲間と試行錯誤しながら新しい見方・考え方を生み出し、自分たちで未来を創り出せる子どもを育成していきたいよね。

N先生：そうだね。そのために、子どもたちに「生きる力」をより一層育むことが大切になるんだね。(つづく)

※ 昨年11月の中教審諮問では「『どのように学ぶか』という、学びの質や深まりを重視すること」や「課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆる『アクティブ・ラーニング』）の充実」が求められています。

教育センターの動き

○市町教育委員会との連絡協議会を開催

2月25日（水）、平成26年度の第2回連絡協議会が開かれました。この会議は、教育センターの活動をより学校現場のニーズに対応したものにしようとして平成26年度から新たに開催したものです。
今回は、新年度の事業内容や、教育相談の学校などと

の連携などについて、説明、協議が行われました。

○教育センター運営協議会を開催

教育センター運営協議会は、教育センターのあり方について、教育関係者をはじめ各界の有識者の方々から幅広く意見をうかがうため設置されています。

2月26日（木）、平成26年度第2回の協議会が開催され、学習状況調査に関連し、学習意欲をどうやって高めるかなどについて熱心に意見が交わされました。

新香川県教育センター案内

〔所在地〕

〒761-8031 高松市郷東町587-1

〔電話（直通）〕

総務課 (087) 813-0955

教育研究課 (087) 813-0931

教職員研修課 (087) 813-0941

教育相談課 (087) 813-0945

〔FAX〕 (087) 881-3270

〔E-mail〕 kyoikucenter@pref.kagawa.lg.jp

〔交通〕

< JR > 予讃線「香西駅」下車 約1.8km

< ことでんバス >

● 瓦町駅・高松駅からイオン高松線
「警察学校前」下車 約700m

● 高松駅から下笠居線・香西線
瓦町から高松西高線
「郷東橋西」下車 約1.1km

5月7日（木）以降

